

(4) 那須野が原ハーモニーホールの管理運営受託事業

大田原市教育委員会との管理業務協定書に基づき、那須野が原ハーモニーホールの各施設の維持管理を行うとともに、各ガイドラインに従いながら、新型コロナウイルス感染症対策をしつつ貸館業務を行った。

○那須野が原ハーモニーホールの各施設利用及び入場者の状況（令和4年3月31日現在）

施設名	利用可能日数 (日) (㊦)	利用日数 (日) (㊧)	利用率 (%) (㊧÷㊦×100)	入場者数 (人)
大ホール	289	130	45.0	11,939
小ホール	313	102	32.6	12,879
交流ホール	325	192	59.1	7,901
小計	927	424	45.7	32,719
第1ギャラリー	253	141	55.7	11,118
第2ギャラリー	254	113	44.5	2,696
小計	507	254	50.1	13,814
合計 (㊦)	1,434	678	47.3	46,533
令和2年度実績 (㊧)	1,494	417	27.9	22,829
増減 (㊦-㊧)	△60	261	19.4	23,704

(リハーサル室を除く。)

○新型コロナウイルス感染症の影響でキャンセルとなった日数（令和4年3月31日現在）

大ホール	小ホール	交流ホール	第1ギャラリー	第2ギャラリー
82	46	52	12	17

※延べ日数。空いた日に別の予約が入り、それもキャンセルとなった場合は2日とカウントした。

(5) その他目的を達成するために必要な事業

(ア) 那須野が原ハーモニーホール運営懇談会の開催

自主事業に関して意見を求めるため、大田原市及び那須塩原市の文化協会、音楽、演劇美術等の関係者で構成する那須野が原ハーモニーホール運営懇談会を2回開催（うち1回は書面）し、令和3年度及び令和4年度事業等について意見を聞いた。

委員からは、新型コロナウイルス感染症に関連する質問や意見が出た。

会長	副会長	委員
		君島紀夫、後藤英雄、坂由雄、鈴木恭子、鈴木篤則、中村芳子、長谷川光紀、原若葉、二又紳一郎、増渕みち子

※令和3年度で任期満了となるため、会長・副会長ともに未選出

(イ) 那須野が原ハーモニーホールギャラリー運営委員会の開催

那須野が原ハーモニーホールのギャラリーにおける利用及び企画事業等展示事業の充実強化を図るために、那須野が原ハーモニーホールギャラリー運営委員会を6回開催し、原野展とハーモニーホール展の要項や募集、審査に関して意見を求めた。

原野展、ハーモニーホール展ともに対策を徹底しながら開催した。

委員長	副委員長	委員
佐川勝一	日原公大	郡司伸一、後藤英雄、笹沼恭欣、佐藤孝義、高橋務、長嶋之夫、日原悠子、村田マサイ

(ウ) ハーモニーホール友の会の充実

地域住民へ芸術文化鑑賞機会を提供し、芸術文化意識の高揚を図ることを目的として設置された友の会。事業を再開し始めたため、会員数は増えてきている。

会員数（令和4年3月31日現在）	参考：令和2年度	増減	
(①)	(②)	(①-②)	
個人会員（1名のみ）	248人	225人	23
ペア会員（2名まで）	293ペア（586人）	277ペア（554人）	16
家族会員（5名まで）	187家族（935人）	208家族（1,040人）	△21
団体会員	2団体（延べ20人）	2団体（延べ20人）	0
合計	730会員 （延べ1,789人）	712会員 （延べ1,839人）	18

(エ) 託児制度の実施

財団が主催する自主事業について、幼児等のいる入場者の鑑賞を容易にするために、託児室を設置したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開設事業はなかった。

学校法人ふたば幼稚園と託児業務委託契約締結

契約期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

・令和3年度実績 公演：0回・託児数0人（前年度も同じ）

(オ) ボランティアスタッフ制度の実施

財団が主催する自主事業公演の円滑な運営及び地域に密着したホールづくりを目的として、ボランティアスタッフ制度を設置した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、舞台1事業と展示会2事業のみの依頼となった。

・令和4年3月31日現在登録者47人（前年度比1人減）

・令和3年度延べ従事者数

公演： 6人・1回（前年度比 6人増・1回増）

展示： 87人・2回（前年度比43人増・1回増）